

Program

シューベルト:

ピアノ・ソナタ 第17番 二長調 D850  
《ガスタイナー》

スクリャービン:

ピアノ・ソナタ 第2番 嬰ト短調 Op.19  
《ソナタ・ファンタジー》

ピアノ・ソナタ 第3番 嬰ヘ短調 Op.23

ピアノ・ソナタ 第4番 嬰ヘ長調 Op.30

Schubert

Piano Sonata No. 17 in D Major, D.850 "Gasteier"

Scriabin

Piano Sonata No. 2 in G-sharp minor, Op. 19 "Sonata-Fantasy"

Piano Sonata No. 3 in F-sharp minor, Op. 23

Piano Sonata No. 4 in F-sharp Major, Op. 30

# Yunchan

Piano Recital

# Lim

임윤찬

イム・ユンチャン ピアノ・リサイタル 2026

2026. 4. 7 (火) 19:00 start  
18:20 open

ミュージア川崎シンフォニーホール

JR「川崎駅」中央西口直結徒歩3分 京急「川崎駅」中央口改札徒歩8分

7:00 p.m., Tuesday, April 7, 2026 at MUZA Kawasaki Symphony Hall

S¥8,000 A¥6,500 B¥5,000 C¥4,000

※料金には消費税10%が含まれております。 ※先行発売で満席となった席種は以降発売されない場合がございます。  
※特別割引チケットについては裏面をご覧ください。

主催:ジャパン・アーツ

2026. 4. 9 (木) 19:00 start  
18:20 open

サントリーホール

東京外口「溜池山王駅」13番出口徒歩10分 東京外口「六本木一丁目駅」徒歩5分

7:00 p.m., Thursday, April 9, 2026 at Suntory Hall in TOKYO

S¥10,000 A¥8,000 B¥6,000 C¥4,000

好評発売中

50

おかげさまで50年  
JAPAN ARTS

©Shin-Joong Kim/MOC

イム・ユンチャンの演奏は、ステージに登場するときの落ち着いた雰囲気とはある意味でうらはらに、いつも強いエネルギーに満ち、輝かしく、ライブ感に溢れている。音楽に深く没入し、湧き起こるインスピレーションに従いながら音を紡いでいくその様子を見るにつけ、その演奏が一期一会であることを感じ、来日のたびにコンサートホールで聴いておきたいピアニストだと改めて思う。2025年の来日公演でも、J.S.バッハ「ゴールドベルク変奏曲」で、音楽表現への野心に溢れた姿勢をしっかりと見せてくれたばかりだ。

そんなユンチャンが今度のリサイタルで取り上げるのは、シューベルトとスクリャーピンのピアノ・ソナタ。

シューベルトのような、音楽の美のなかに内向的なものを強く感じる作曲家がユンチャンの心に近いことは、容易に想像がつく。またスクリャーピンの一筋縄でいかない複雑さもまた、彼に似合うに違いない。

いずれも、そのみずみずしく密度のある音、重くキレのよいタッチ、どこかほの暗さのある音楽性、ストーリーの構成力が生きるであろう楽曲ばかり。とくにここ2回の来日リサイタルは一人の作曲家によるプログラムが続いたので、今回は、時代もキャラクターも色彩感も異なる二人の作曲家の世界観、音色をどのように弾き分けるのか、ユンチャンの変幻自在ぶりが見られるのも楽しみなところだ。

韓国で人気が沸騰するなど、一挙にスターダムに上り詰めながら、今もアメリカのニューイングランド音楽院で研鑽を積み、堅実な音楽活動をしているユンチャン。18歳で史上最年少優勝したヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールから4年、ピアノに真摯に向き合い続けて至った現在地を、しっかりと見届けよう。

音楽ライター 高坂はる香

## イム・ユンチャン (ピアノ) *Yunchan Lim, Piano*

2022年第16回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにおいて、史上最年少(18歳)でゴールド・メダルを受賞、併せて聴衆賞、最優秀新曲演奏賞を受賞。決勝で演奏したラフマニノフのピアノ協奏曲第3番は、コンクールの中で最も話題を呼んだ。その演奏動画はYouTubeを介し世界中で1700万回以上も視聴され、アップされた同曲の中で最も多い視聴回数を誇る。2025/26年シーズンのハイライトには、フィラデルフィア管弦楽団、シュターツカペレ・ドレスデン、サンタ・チェチーリア管、コンセルトヘボウ、ゲヴァントハウス管とのオーケストラ・デビューが予定されており、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、ボストン響、シカゴ響、バリ管への再登場も控えています。リサイタルはロサンゼルス、シカゴ、ボストン、カーネギーホール、ウィグモア・ホールなどで予定。イム・ユンチャンはデッカ・クラシックの専属アーティストとしても注目されており、スタジオ・デビュー盤(『ショパン 練習曲集 作品10&25』)は韓国でトリプル・プラチナを達成、世界各国のクラシック・チャートでも1位を獲得。2024年には「グラモフォン・アワード ピアノ部門」を受賞、「ヤング・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」、仏「ディアパゾン・ドール・ドゥ・ラネ」、ドイツ「オーバス・クラシック」へのノミネート、そして「BBCミュージック・マガジン・アワード」では史上初の3冠(年間最優秀録音賞含む)を達成した。2024年1月よりアップル・ミュージック・クラシカル・グローバル・アンバサダーを務めている。韓国の始興市生まれ。7歳でピアノを始め、翌年にソウル・アーツ・センターの音楽アカデミーに入学。13歳で韓国芸術英才教育院のオーディションに合格し、教師・指導者のソン・ミンスに出会う。韓国国立芸術大学の2年を修了し、現在はニューイングランド音楽院でソン・ミンスの下で学んでいる。

〈特別割引チケットのご案内〉 ジャパン・アーツぴあ、(川崎公演は神奈川芸術協会でも)にて取扱い。

◎シニア・チケット:公演日当日に65歳以上の方は、S ¥ 7,200(4/7)、S ¥ 9,000(4/9)にてお求めいただけます。

◎学生席(各席種とも特別割引価格)

社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツぴあコールセンターで受付)

[お申込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212  
www.japanarts.co.jp

- ◎ ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンター  
044-520-0200 www.kawasaki-sym-hall.jp (4/7のみ)
- ◎ サントリーホールチケットセンター  
0570-55-0017 suntory.jp/HALL (4/9のみ)
- ◎ 神奈川芸術協会  
045-453-5080 kanagawa-geikyo.com (4/7のみ)
- ◎ チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:315-704] ◎ イープラス eplus.jp
- ◎ ローソンチケット l-tike.com [Lコード:37105]

〈ジャパン・アーツ公式SNS〉



Website



YouTube



〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください〉①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦客席内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

※当初予定していた演奏曲目が変更となりました。2026年1月23日現在の公演情報になります。